

令和8年度マレーシア向け実需運動型伴走支援事業業務委託
企画提案評価基準

別紙

○審査項目、審査の視点、項目別配点

No.	大項目	中項目	評価基準	配点の上限	
1	基本的事項に対する評価	業務目的理解度及び実現可能性	・業務の趣旨・目的等を理解した上で、企画提案されているか。 ・業務目的の達成に向けた実現可能な提案となっているか。	5	10
		類似業務実績	・同種の業務を請け負った実績があり、効果的かつ円滑な業務実施が見込まれるか。	5	
2	提案に対する評価	マレーシア向け輸出促進セミナーの実施方針	・講師の選定理由が明確で、マレーシア市場の特性(消費者嗜好、流通構造、規制等)を的確に捉えた内容となることが見込まれるか。	5	65
			・県内事業者の十分な参加が見込まれる募集方法・周知方法となっているか。	5	
			・個別相談において、事業者の課題に応じた能動的かつ具体的な対応が可能な体制となっているか。	5	
		バイヤー招へい等による輸出商品選定の実施方針	・招へいするバイヤー等の選定理由が明確であり、マレーシア市場の実需を的確に反映できる人選となっているか。	5	
			・商談の実施方法は具体的か。 ・参加事業者及び商品の選定方法が明確で、テスト販売に向けて十分な事業者数及び商品数が確保される内容となっているか。	10	
			・商談により得られた評価・意見を、参加事業者の今後の輸出展開に活かすための整理・共有方法が明確であるか。	10	
		現地小売店等におけるテスト販売の実施方針	・テスト販売を実施する実店舗が十分な集客力を有し、業務目的の達成が見込まれるか。 ・販売期間中は、山形県産農産物を現地消費者に訴求する工夫がなされているか。	10	
			・テスト販売に紐づく販売実績の分析が具体的であり、参加事業者の今後の輸出展開に活かすための整理・共有方法が明確であるか。	10	
その他	・将来的に、参加事業者の商流の自走化に向けた展望があるか。 ・テスト販売期間中又は期間後に現地バイヤー等から問合せや追加の商談の依頼があった場合に、継続取引につなげるためのサポート体制が整っているか。	5			
3	工程・実施体制の妥当性	スケジュール	・スケジュールは具体的かつ効果的で、県内事業者の準備などに配慮しているか。	5	15
		実施体制	・業務遂行能力のある業務責任者等を配置しているか。 ・実施体制、要員の役割、考え方などの説明があり、その体制は適切か。	10	
4	経費積算の妥当性	経費積算	・経費は提案上限額の範囲で、業務内容に照らして価格水準及びその積算の考え方は妥当か。	10	10
		合計		100	100